



超高齢・人口減少進展、財政状況悪化を打破するための

# 横浜市「リビングラボ」の取り組みからみえた課題と (目指すサーキュラーエコノミー) 新事業創造への展開

講師



横浜市 政策局  
共創推進室 共創推進課 担当係長

せきぐち まさゆき  
関口 昌幸

(敬称略)

開催日時 ▶ 2019年12月11日(水)

午前9時30分～午前11時30分 (開場：午前9時)

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

✦東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分✦

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輦

② 3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。

③ 1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1名 33,790円 (資料代・消費税込)

【正規申込1名に付、同社より1名無料同行可 (同時申込の場合に限ります。)]

▶行政参加費:国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円 (資料代・消費税込)

## 講義概要・項目

横浜のような大都市においても、超高齢・人口減少社会が進展する中で、2025年には市域の65歳以上の高齢者の人口が約100万人に達し、このままでは、これまで以上に社会保障費や医療費が増大することが推計されています。一方で、生産年齢人口が減少することで、市税歳入も減少し、このままでは横浜市の財政状況も悪化していく可能性が指摘されています。

横浜市では、このような状況を打破し、市民にとって望ましい未来を形づくって行くために、官民の多様な主体の連携によって、ビジネスの手法を積極的に取り入れながら地域課題を解決していく仕組みとして「リビングラボ」を全市的に展開しています。このセミナーでは、横浜市がリビングラボに取り組む背景と取り組みの現況と課題、そして、将来展望について講演します。

1. なぜ、リビングラボなのか?～その背景と意義
2. リビングラボとは何か～リビングラボを定義する
3. 市内各地のリビングラボの取組事例の紹介
4. リビングラボが目指すサーキュラーエコノミー
5. 関連質疑応答
6. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

## 【講師略歴】

1988年横浜市入庁。横浜市の政策情報誌である調査季報や市民生活白書の編集発行に携わる。

2002年以降は都市経営局にて全市の総合的な政策立案を担当し、市民協働や人口減少社会をテーマにした政策指針や長期ビジョンの作成に関与。2006年に「こども青少年局」の発足と同時に、同局の企画調整課に異動。ひきこもりやニートなど困難を抱える若者たちの自立を支援するための包括的な施策形成と事業推進を担当。

2012年4月1日より政策局政策課にて横浜市におけるオープンデータ推進のための官・民の体制づくりを担ってきた。

2017年4月1日より現職。オープンイノベーション推進本部における「先進的公民連携プロジェクト」のコーディネーター及び共創ラボ、リビングラボの展開を担当している。

なお以下の共著がある

「すべての若者が生きられる未来を」(岩波書店)

「若者・貧困・居場所 セカンドチャンス」(太郎次郎社エディタス)

「生活困窮者支援で社会を変える」(法律文化社)

○ 参加費

**1名 33,790円**（資料代・消費税込）【正規申込1名に付、同社より1名無料同行可（同時申込の場合に限ります。）】

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 **16,500円**（資料代・消費税込）

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX（添状不要）でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書、講師への質問用紙をご郵送いたします。（お申込み日から5日過ぎても届かない場合は、ご連絡ください。）  
開催間近のお申込みの場合は、取り急ぎ受講証、会場地図をFAXまたはE-mailでお送りし、請求書、振込依頼書は当日お渡しいたします。

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、  
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161（株）日本計画研究所（カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ）  
をお願いいたします。（お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。） ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM等でお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号（9桁）を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。  
お振込予定日（ 月 日）

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前（2019年12月4日）17時までにFAX又はE-mailにてご連絡ください。その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様のご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影、パソコン、タブレット等電子機器のご使用は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩5分「有栖川宮記念公園」です。

**日本計画研究所**

JAPAN PLANNING INSTITUTE  
〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル  
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail [info@jpi.co.jp](mailto:info@jpi.co.jp)

ホームページ [www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp) からお申込みもできます

申込受付FAX **03-5793-9767**

お問い合わせ ☎ **03-5793-9765**

2019年12月11日(水) 開催 第 14848 回

「横浜市『リビングラボ』の取組みからみえた課題と新事業創造への展開」

ホームページ【[www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp)】からお申込みは、

検索画面よりセミナー番号を  
入力してください。

**14848**

検索

選択

申込

(フリガナ)

申込記入欄

年 月 日

会社・  
団体名

所在地 〒

電話 ( ) -

FAX ( ) -

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて  
(必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>  
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、以下までお問い合わせください。  
【日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp】

編集・企画 企画開発部第二課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。  
メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。